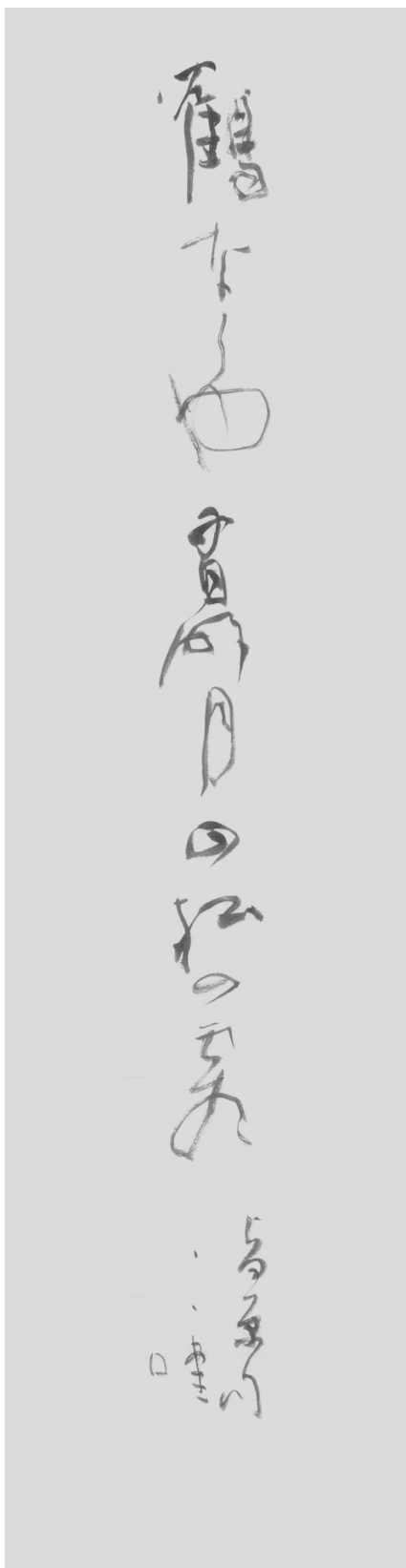


条幅部自由参考

1月25日正午必着

明石春浦先生書



鶴なくや有明月の松の霜(小栗旨原)

叶 澄石先生書



ゆきはきゆさんぶくのひ
雪消三伏日
さんぶくはくうんむらがり
山腹白雲簇
すいちやうをてんふうにしらす
翠頂晒天風
きはうがこうのことし
奇峯如畫工

(勘解由小路 資善)

雪もすっかり消えた夏の日、天風は峰にかかる雲を吹き飛ばし富士は青い頂をあらわにした。山腹には白雲がたなびき、なかなかの絶景だ。この奇抜な演出をする富士はまるですぐれた画師のようだ。

1月25日正午必着



菅井松雲先生書

条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。

花宮難久別
日光依嫩草

道者憶千燈
泉響滴春冰

殘雪入林路
何用求方便

深山歸寺僧
看心是一乘

(皇甫冉)

雲開萬壑春 (廖道南)

雲開きて 万壑春なり

雲が切れ 谷々の春景色があらわれる。

春塘雨過波紋亂
花塢風回蝶翅香 (袁宏道)

春塘雨過りて 波紋乱れ
花塢風回りて 蝶翅香し

春の池を雨が通り過ぎて 波紋様が乱れ
花の塢を風がわたって 蝶のはねも香る

吳明徹故壘 (劉長卿)

吳明徹が故壘 劉長卿

古臺搖落後 秋日望鄉心
古寺人來少 雲峯隔水深
夕陽依舊壘 寒磬滿空林
惆悵南朝事 長江獨至今

古台揺落の後 秋日 望郷の心
古寺 人の來ること少に 雲峰 水を隔てて深し
夕陽 旧壘に依り 寒磬 空林に滿つ
惆悵す 南朝の事 長江のみ 独り今に至る

新玉の年の光も見ゆるかな朝日にはふ不二の白雪 (西 舛子)

半紙部規定課題A

1月25日正午必着

更 因
清 君
水

※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

1月25日正午必着

行書

因君水更清

隸書

因君水更清

明石春浦先生書

因君水更清

因君水更清

草書

行草書

おくぶかい住居、山中のつたかすらをいとおしむそのころ 高雅に隠遁されるが、その徳によって綱紀秩序は正しく行われる 高臥して 蘿薜の情あり 幽居 蘿薜情 高臥 紀綱行わる 秋の鷹は下りたつて、鳥どもは飛び散じ 春の草は生い茂り、人は閑静にすごす 鳥散じて 秋鷹下り 人閑にして 春草生ず 山気をかきわけて田舎の寺に帰り 官印をしまつて山中の城を出す 嵐を冒して 野寺に帰り 印を収めて 山城を出ず 今日 新安郡 君に因つて 水更に清し

題三元録事所居 劉長卿

幽居 蘿薜情

高臥 紀綱行

鳥散 秋鷹下

人閑 春草生

冒嵐 歸野寺

收印 出山城

今日 新安郡

因君 水更清

元録事が所居に題す 劉長卿

幽居して 蘿薜の情あり

高臥して 紀綱行わる

鳥散じて 秋鷹下り

人閑にして 春草生ず

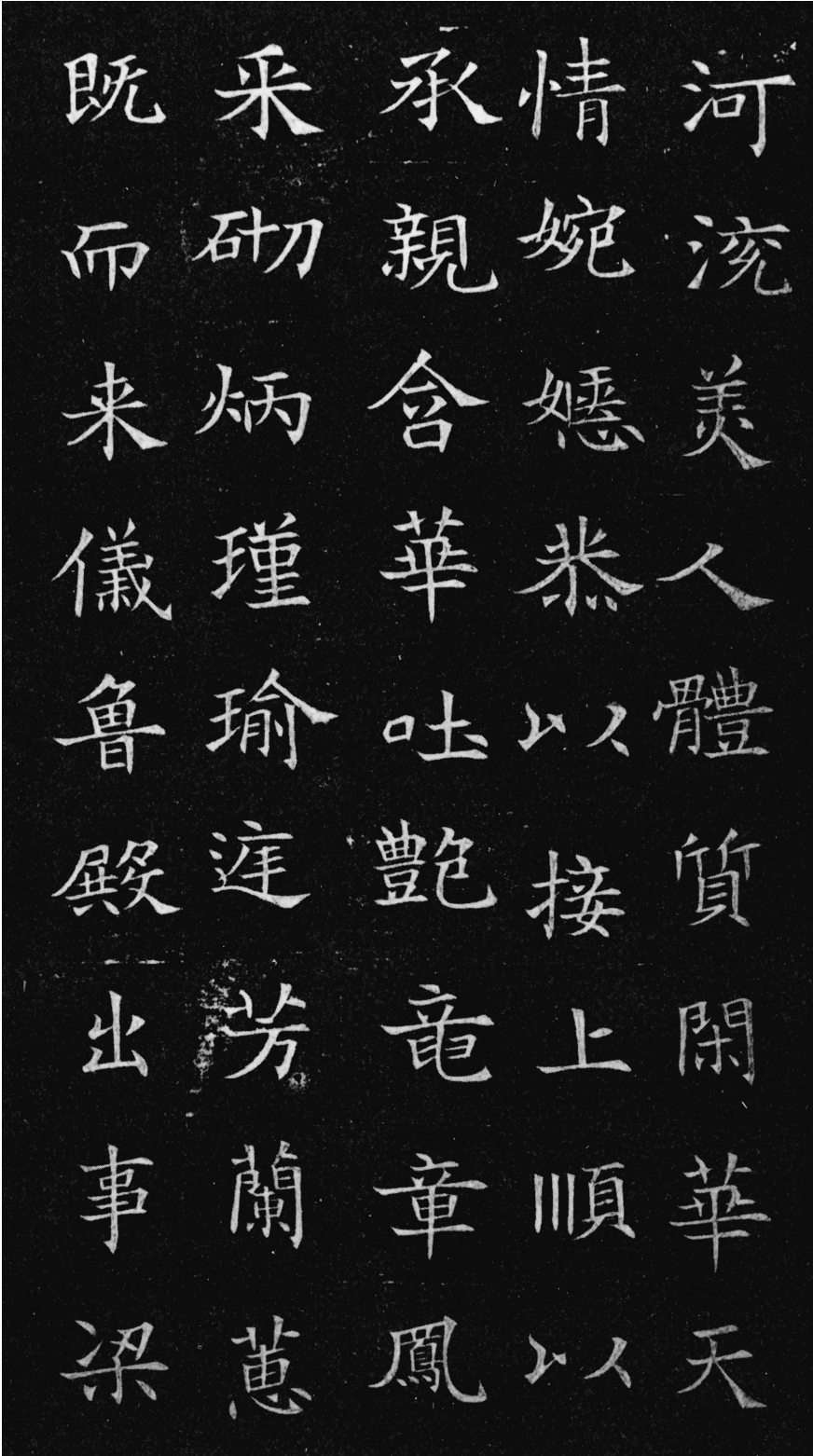
嵐を冒して 野寺に帰り

印を収めて 山城を出ず

今日 新安郡

君に因つて 水更に清し

條幅部半紙部臨書課題



河。流。美人。體質閑華。天／情婉嫵。恭以接上。順以承親。含華吐艷。竜章鳳／采。砌炳瑾瑜。庭芳蘭蕙。／既而來儀魯殿。出事梁
 (声は) 河。流。に。(馳す)。美人、體質閑華にして天。情。婉。嫵。恭。に。し。て。上。に。接。し、順。に。し。て。以。て。親。に。承。う。華。を。含。み。艷。を。吐。き、龍。章。鳳。采。砌。に。瑾。瑜。
 炳。き、庭。に。蘭。蕙。芳。し。既。に。し。て。來。り。て。魯。殿。に。儀。し、出。で。て。梁。(台に) 事。う。

着必正午25月1



親に承う。華を含み

隋 美人董氏墓誌銘

西晉時代以後約二世紀半の間、南北に対立していた中国を統一した隋王朝（五八一年～六一八年）は、短命でありながらも大運河の開削などの大事業を行い、後の三百年にも及ぶ唐王朝の礎を築き上げた時代であったと言われている。

書道史においても、かの初唐の三大家が生を受けた時代でもあり、北朝の気骨溢れる書風と南朝のおおらかさを調和させた新興精神に基づいた新たな意欲が表出した時代であったと言われている。

ここにあげた美人董氏墓誌銘は、隋書で最も多く存する石刻文字の中でも殊に優れたものとして伝えられている。美人とは漢代に設けられ明代に及んだ宮中の女官の官名で、開皇十七年（五九七年）初代文帝の四男で蜀王の秀が、一九歳という若さで病死した美人董氏のために自ら哀悼の文を作って墓誌銘（故人の経歴や徳行を記した銘文）を刻させて葬ったものである。

縦横五二センチ・二一行・全四一文字。間架結構法に秀でた端正な字形と筆法の明解さは、まさに楷書学習の範となるべき傑作であろう。

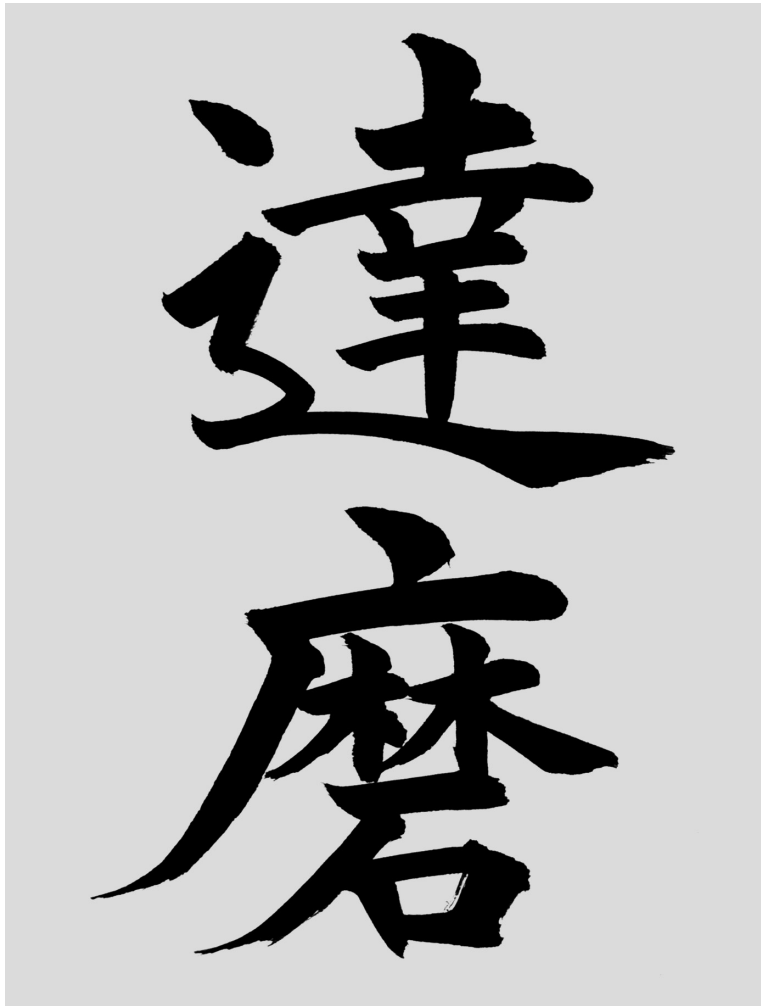
（春濤）



（声は）河流に（馳す）。美人、体質閑華にして天情婉慤。恭にして以て

1月25日正午必着

教育部毛筆



だ 達
る
ま 磨

中学一年

雨宮春聲先生書



ずい 瑞
うん 雲

中学二三年

菅井松雲先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



え
絵

ま
馬

小学五年

藤井良泰先生書



さん
参

ばい
拝

小学六年

森戸春濤書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

1月25日正午必着



たま
玉

みず
水

小学三年

細谷春誠先生書



ねん
年

し
始

小学四年

榎戸春龍先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



明石幸子書

え び 小学一年・幼年



藤田幸春先生書

がん じつ 元 日 小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

1月25日正午必着

教育部硬筆

ペン字部

富士山がそびえ立つ
新春の空に日本一の

小学五年

元日の朝をむかえ新た
な希望を胸にいだく

小学六年

初日の光をうけて輝く
新春の海のまぶしさ

中学

初日のひかりさー出でー
四方に輝く今朝のそら

一般(級位)

み吉野は山もかすみて白雪のふりにし里に春はきにけり
（藤原良経）

一般(段位)

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

	あ
お	け
め	ま
で	し
と	て
う	

幼年

上	み
げ	ん
を	な
し	で
ま	た
し	た
た	こ

小学一年

る	こ
く	と
	し
元	も
気	
よ	あ
く	か

小学二年

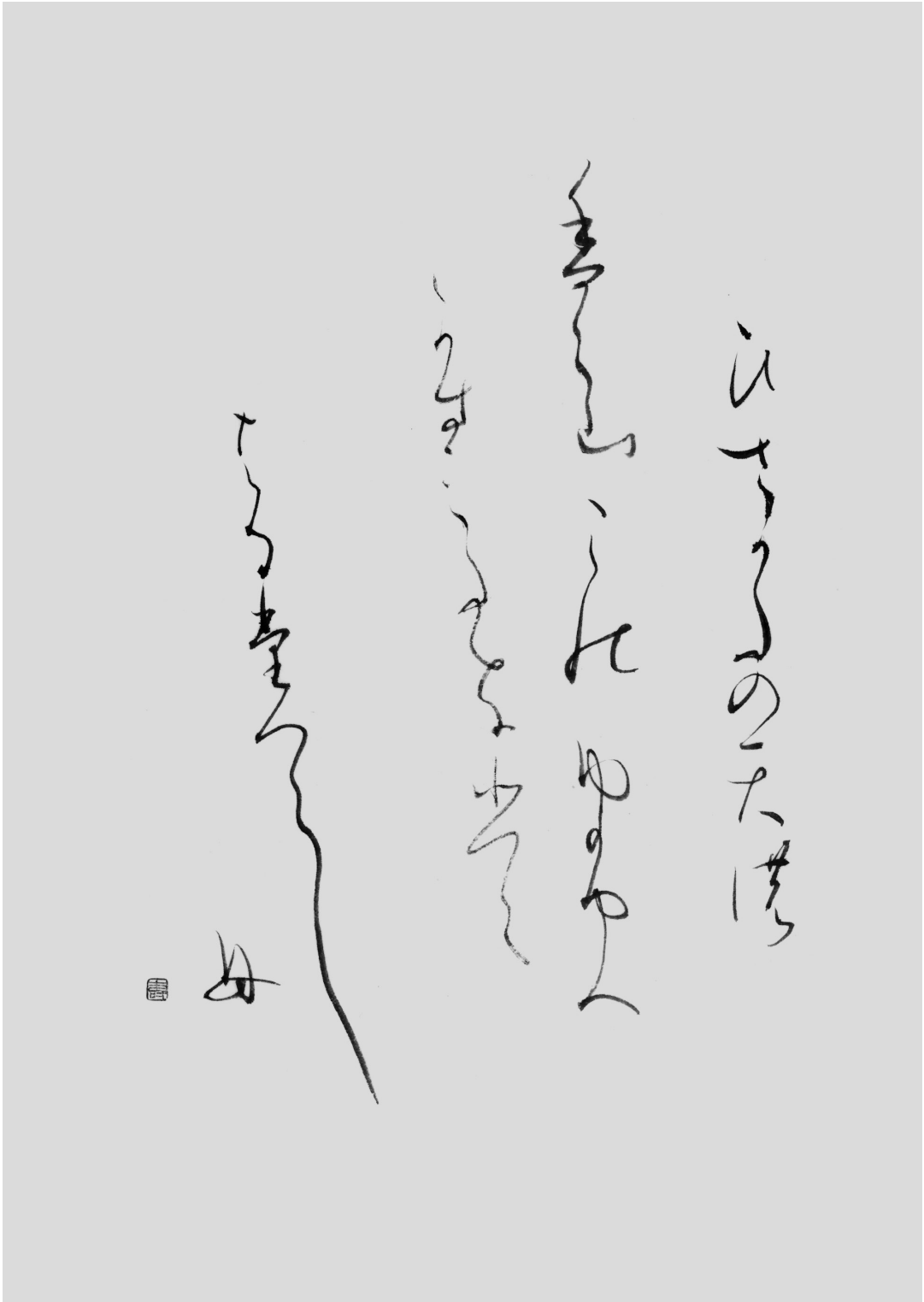
に	明
	け
き	ゆ
ぼ	く
う	は
の	つ
光	空

小学三年

も	元
が	日
新	の
し	朝
く	は
見	な
え	に
る	も
	か

小学四年

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。



ひさかたの あま 天の香ぐ山 か このゆふべ やま かすみたなびく な はるたつらしも か (柿本人麿)

岩本景楓先生書